

ココロ通信

2024年
7月
Vol.108

夏号

TOPICS

- 新任医師紹介
- 新人歓迎ボウリング開催！
- 第69回日本透析医学会
- 永年勤続表彰

断らない
救急医療



	3月	4月	5月
受入件数	132件	98件	126件



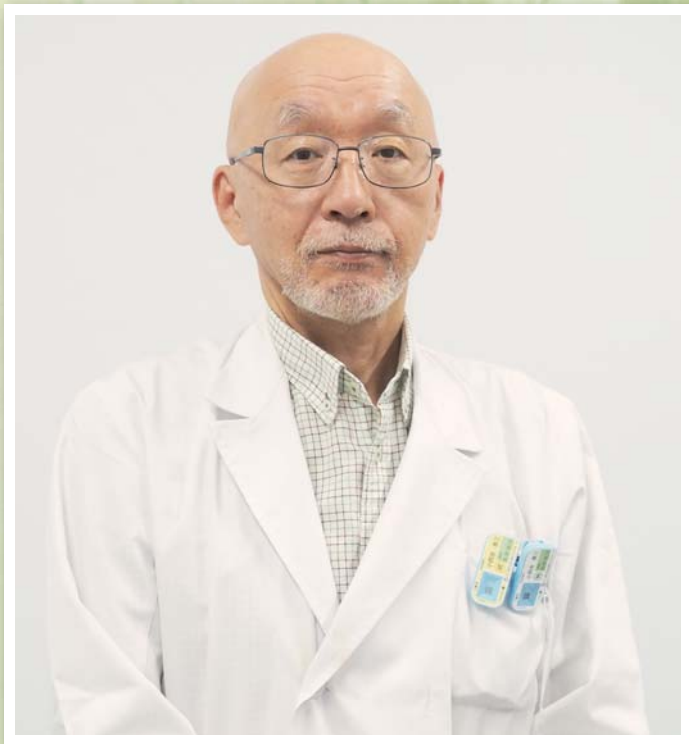
社会医療法人 盛全会

岡山西大寺病院



〒704-8194 岡山市東区金岡東町1丁目1番70号
 086-943-2211(代表) 086-943-2212(FAX)
<http://www.saidaiji-hp.or.jp>

新任医師紹介



専門 整形外科

略歴

1985年

前回阪神が日本一になった年、
私が医師になった年でもあります。
大学病院で、花川先生に整形外科医としての
基本を指導して頂きました。

1986年

当院の前身である西大寺整形外科病院に勤務
しました。

1999年

40歳の時、岡山日赤に転勤となり、上肢の外
科、特に手根管症候群・肘部管症候群・腱板断
裂などの鏡視下手術を専門にしておりました。

岡山西大寺病院 医師

こにししいけ

たいぞう

小西池 泰三先生

ご挨拶

本年3月に岡山日赤を定年退職、4月より岡山西大寺病院でお世話に
なっています。日赤の25年の経験から、
「厳しい時代を生き残るためには、新たな発想と仲間が必要である」、
「仲間作りにおいて最も重要なことは、respect each otherである」
ということ学びました。

当院は熱意のある若い職員が多く、まだまだ発展
すると思います。そのことに少しでもお役に立て
るようにがんばりたいと思います。
皆様よろしくお願ひ申し上げます。



新人歓迎ボウリング大会



新しい仲間とともに、
ALL盛全会でがんばってまいります!



パシフィコ横浜
PACIFICO YOKOHAMA

会議センター 会议中心 회의 센터
CONFERENCE CENTER

第69回 日本透析医学会学術集会総会



パシフィコ横浜で開催された
第69回 日本透析医学会学術集会へ
当院から7名参加し演題発表を行いました。

口演発表

当院における高容量ESA製剤使用中の
療養病床入院中透析患者への
ロキサデュスタットの有効性の検討

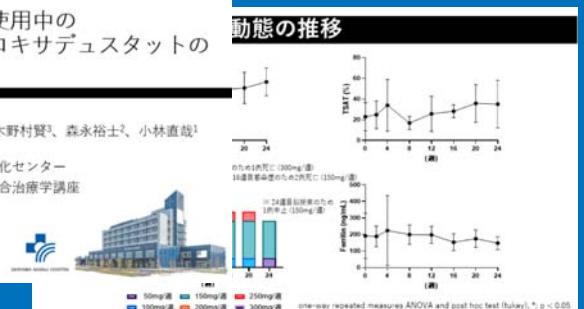
臨床工学技士 横山 智久



当院における高容量ESA製剤使用中の
療養病床入院中透析患者へのロキサデュスタットの
有効性の検討

横山智久¹、大西康博²、御船明代¹、小林敏子¹、木野村賢¹、森永裕士²、小林直哉¹

1. 社会医療法人盛全会 岡山西大寺病院 血液浄化センター
2. 岡山大学学術研究医歯薬学域 慢性腎不全総合治療学講座
3. 岡山済生会総合病院



日本透析医学会は例年多くの透析医療に携わる
方々が集まり、多くの演題があり大変勉強になりました。
このような知識を日々の業務に活かして
いきたいと思いをします。

ポスター発表



当院における臨床工学技士が実施するリアルタイム簡易心エコー評価の有用性の検討

臨床工学技士 平松 亮太

5年ぶりとなる透析医学会での発表でしたが落ち着いて発表できました。企業展示ブースでは最新の医療機器について学ぶことができました。

薬剤コーティングバルーン(DCB)による2次開存期間に関する検討

臨床工学技士 森分 涼太

初めての学会発表はとても良い経験になりました。この経験をいかし業務に励みたいと思います。



多職種連携が奏功し早期歩行が獲得可能となった大腿骨頸部骨折高齢透析患者の1例

理学療法士 平 悠希

緊張もありましたが多職種の中で発表するのはいい経験となりました。今後の業務でも多職種連携を活かしていきます。



疼痛管理の提案が奏功し 早期歩行獲得できた人工関節 全置換術後の透析患者の1例

理学療法士 古林 幸太

今回、初めて学会発表に参加させていただきました。院外の方の発表を聞くと、非常にいい経験になりました。



計画的なリハビリが奏功した 右足関節三果骨折透析患者の1例

理学療法士 高橋 杏実

今回、初めて発表をさせていただきました。不安と緊張がありましたがリハビリの重要性や多職種連携の大切さを改めて実感することが出来ました。

有酸素運動により歩行能力が 改善した大腿骨頸部骨折術後の 透析患者の1例

理学療法士 猪原 なつみ

透析に対し多職種からの関わり方を知り、見解が広がるいい経験になりました。改善点や新たな考え方を今後に活かしていきたいです。



永年勤続表彰

永きにわたり法人に貢献してくれた職員の皆さんです!

20年



勤続20年経ったことにびっくりしています。色々なことがありましたが、これだけ長く働かせて頂くことが出来たのは皆さんの支えと、良い仲間をめぐまれたおかげだと思います。これからも利用者様に寄りそえる介護を頑張っていきたいと思います。

介護福祉士 和気 貴子

10年



平成26年1月小林理事長のご厚意により岡山西大寺病院に就職させていただきました。以後、外来、透析室での勤務となり、多くのスタッフの方々に大変お世話になりました。感謝致しております。今後とも何卒宜しくお願い致します。

医師 小橋 雄一



法人に入職させて頂いてあっという間に10年が過ぎました。たくさんの方々に支えられて、10年間仕事を続けられていることに心から感謝いたします。今後も地域の皆様により良いリハビリが提供できるよう尽力致しますので、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

リハビリテーション科主任 松森 淳



臨床工学技士
石原 裕之



臨床工学技士
杉田 遼真



医療事務
岡崎 佑紀



医療事務
藤原 貴



相談員
高祖 綾子



医療事務
田中 知美



理学療法士
原 伸一郎



理学療法士
室井 健太郎



理学療法士
川西 祐一



理学療法士
佐藤 邦臣



理学療法士
中村 佳菜子



作業療法士
畝木 恒士



理学療法士
佐藤 里菜

外来診療表

○受付時間：午前 8:30～11:30 午後 14:30～16:30
 ○診察時間：午前 9:00～12:00 午後 15:00～17:00
 ○お問合せ：086-943-2211(代表)



更新日	月		火		水		木		金		土		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
2024/7/1	総合診療科	小林直哉 大西学 横田雄也	大西学 野島剛	小林直哉 徳増一樹 大西学	大西学 徳増一樹	大西学 徳増一樹 大西学	大西学 塚原紘平 大國皓平	大西学 小林直哉	大西学 大西学	大西学 大西学	小林直哉	小林直哉	
	内科	小林敬子 井久保卯 池田示真子 循環器 網岡尚史	池田示真子 河野吉泰 (健診)高橋徹 循環器 村上正明	井久保卯 池田示真子 角南春樹	井久保卯 半井明日香	井久保卯 半井明日香	池田示真子 (健診)本田知之	予約のみ 小林直哉	井久保卯 大西尚子 原田亮(第1) 秋元悠(第3)	井久保卯 大西尚子 原田亮(第1) 秋元悠(第3)	井久保卯 大西尚子 原田亮(第1) 秋元悠(第3)	池田示真子	吉田雅言 第1/3 中山理絵 第4
整形外科 形成外科	花川志郎 網島敬 町田芙美 河村顕治	花川志郎 網島敬 町田芙美 竹下歩 (第1/3/5)	花川志郎 網島敬 宗友和生 齋藤太一	原田良昭 宗友和生 藤原智洋 スボーツ整形 斎藤太一 (第1/3) 担当医 (第2/4)	原田良昭 宗友和生 藤原智洋 スボーツ整形 斎藤太一 (第1/3) 担当医 (第2/4)	花川志郎 小西池泰三 宗友和生 篠原健介	予約のみ 依光正則 那須義久 大塚亮介 杉生和久	花川志郎 網島敬 町田芙美 河村顕治 形成外科 松本洋	小西池泰三 原田良昭 宗友和生	小西池泰三 原田良昭 宗友和生	小西池泰三 原田良昭 宗友和生	宗友和生 塩田直史 (月1) 金丸明博 第1/3 高橋雅也 第2/4 山内太郎 第3/4	原田良昭
	リハビリ科	原田良昭 安井雄一	原田良昭 黒田新士	原田良昭 三島顕人	町田芙美 三島顕人	町田芙美 三島顕人	町田芙美 三島顕人	町田芙美	原田良昭 猿渡和也	原田良昭 猿渡和也	町田芙美 猿渡和也	町田芙美	町田芙美
外科	安井雄一	黒田新士	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	
リウマチ内科	安井雄一	黒田新士	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	
皮膚科	安井雄一	黒田新士	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	三島顕人	
泌尿器科 脳神経外科 呼吸器内科 糖尿病内科 腎臓内科 乳腺外科 神経内科 眼科 心臓血管外科	片山聡 片山聡 脳神経外科 大谷理浩 (第1/3/5) 平松匡文 (第2/4)	片山聡 呼吸器内科 田端雅弘 腎臓内科 大西康博	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎	野島一郎 野島一郎
内視鏡	喜多雅英	末廣満彦	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	半井明日香	

※診療体制は変更する場合がございますので、事前に確認のうえご来院ください。(ただし緊急時を除く)